



アマチュアオーケストラ

新交響楽団第145回演奏会

The New Symphony Orchestra The 145th Concert

指揮:

原田 幸一郎

HARADA Koichiro, conductor

ウェーバー

歌劇「魔弾の射手」序曲

Carl Maria von WEBER: Overture to the opera "Der Freischütz", 1820

ベートーヴェン

交響曲第4番変ロ長調作品60

Ludwig van BEETHOVEN: Symphony No. 4 in B♭ major Op. 60, 1806

伊福部 昭

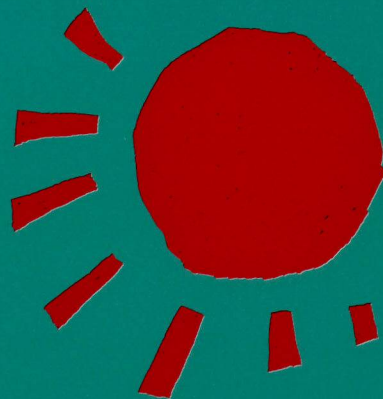
シンフォニア・タプカーラ (改訂版)

IFUKUBE Akira: Sinfonia Tapkaara, 1955 (rev. 1979)

《伊福部 昭・傘寿記念シリーズV》

1994年10月10日(月・祝) 2:00 p.m.

東京芸術劇場(池袋駅西口)

Monday, October 10, 1994 at Tokyo Geijutsu Gekijo
(Ikebukuro Sta. West Exit)

S席: ¥3,000 A席: ¥2,500 B席(自由席): ¥1,500

チケットのお申し込み・お問い合わせ: コンサートイマジン 03(3235)3777

チケットのお申し込み: チケットぴあ 03(5237)9990 / チケットセゾン 03(5990)9990 /

東京文化会館チケットサービス 03(3824)7003

*おそれいりますが未就学児のご入場はお断りさせていただきます

新交響楽団第145回演奏会

昨年10月の「ベルリン芸術週間参加記念演奏会」以来4回にわたって伊福部昭の作品を毎回演奏し、ご好評をいただいてまいりました「伊福部昭・傘寿記念シリーズ」の最終回として、今回はメイン曲として氏の代表作の一つであるシンフォニア・タプカーラ（タプカーラ交響曲）を取り上げます。「タプカーラ」とはアイヌ語で「立って踊る」というような意味で、喜怒哀楽につけて即興詩に合わせて踊る彼ら——少年期に身近に暮らした先住民族への共感とノスタルジアがこの作品を生み出した、と作者は語っています。独特の節回しを持つ叙情的な部分、そして圧倒的な盛り上がりを見せるフィナーレ…。「初対面」の聴衆もたちまちこの音楽の中に引き込まれるでしょう。

前プロ2曲はホルンの奏する有名な冒頭の旋律で知られる「魔弾」の序曲、そして「エロイカ」を書いた後の脂の乗りきった時代のベートーヴェンの色彩豊かな「第4」です。新響とますます息の合ってきた原田幸一郎の、精緻ながら剛胆な棒がどんな色に仕上げていくか楽しみ

です。

(K.I 文中敬称略)

新交響楽団では団員を募集しています。

新交響楽団は会社員、教員、学生、主婦などなど、さまざまな職業・年齢にわたる団員で自主運営されているアマチュアオーケストラです。音楽監督の故芥川也寸志氏が長年にわたって主張し続けてきた「音楽はみんなのもの」を実践し、常に新しい視点を持って活動していくために、あなたの力が必要です。何はともあれ、ぜひ一度お気軽に練習をご覧ください。オーディション等の詳細は下記連絡先までお問い合わせ下さい。

入団費は3,000円、団費月額4,000円。練習は毎週土曜午後6～9時、労音十条会館（JR東十条または十条）、東京芸術劇場（池袋駅西口）他にて。

連絡先：安田浩三 ☎03(3352)5077

新交響楽団プロフィール

1956年創立。音楽監督・故芥川也寸志の指導のもとに旧ソ連演奏旅行、ストラヴィンスキー・バレエ三部作一挙上演、10年におよんだ日本の交響作品展（1976

年にサントリー音楽賞を受賞）などの意欲的な活動を行ってきた。最近ではマーラーの交響曲全曲シリーズ（故山田一雄指揮）、ショスタコーヴィチ交響曲第4番日本初演、日本の交響作品展'91、'92（石井眞木指揮）などの演奏会、また93年9月にはベルリン芸術週間に参加して3邦人作品をフィルハーモニーで演奏するなど、その活動領域を広げている。

新交響楽団の演奏会

●第146回演奏会

1995年1月16日（祝）東京芸術劇場14:00

指揮：フランシス・トラヴィス

曲目：ベートーヴェン／交響曲第2番
ドビュッシー／交響詩「海」他

●第147回演奏会

1995年4月30日（日）東京芸術劇場14:00

指揮：小泉和裕 曲目：未定

●第148回演奏会

1995年7月16日（日）東京芸術劇場14:00

指揮・曲目：未定

●第149回演奏会

1995年7月30日（日）サントリーホール14:00

指揮：飯守泰次郎 曲目：未定



"The Prince of Pianos" or "The King of Pianos"

“スタインウェイ”それとも、“ボストン”…

本質で選ぶなら、ピアノは、この二つにたどりつく。



STEINWAY & SONS®



DESIGNED BY STEINWAY & SONS

スタインウェイアンドサンズ日本総代理店/ボストン特約店
株式会社 松尾楽器商会

本社/〒105 東京都港区芝大門1丁目9番1号 TEL:03-3436-4331 (代)
関西営業所/〒651 神戸市中央区磯辺通2丁目2番10号 TEL:078-221-4071 (代)
名古屋事務所/〒460 名古屋市中区栄4丁目16番8号栄メンバースオフィスビル507号 TEL:052-241-3664

◎「スタインウェイ」「ボストン」のカタログをご希望の方は、お気軽にお申し込みください。

◎お求めやすい長期ローンのお取り扱いもしております。